

は し が き

教育評価の実践に大きな地殻変動が起きている。その変動は、指導と評価の一体化をめざして、今年創立131年目を迎えた歴史と伝統のある広島大学附属東雲小学校から起こっている。

上梓される本書を読みながら、そんな気持ちを強く抱いている。

かつて、附属東雲小学校には多くの優れた実践研究者が集い、昭和年代後半は小学校教育のトップランナーとして、続々と新機軸の研究を打ち出し出版を重ねてきたが、ここしばらくは鳴りを潜めていた。

小学校の教育研究や教師教育・教育実習に貢献してきた、師範学校附属の流れを汲み、小学校教育を牽引してきたと自負している、その附属東雲小学校が再び胎動し始めたのは、評価パラダイムの転換が始まり、その規準や基準づくりに学校現場が迷走し、困惑し始めた、時あたかも学習指導要録から「相対評価」が姿を消し、子どもの立場に寄り添った「絶対評価」乃至「到達度評価」のあり方や必要性が求められ始めた時期である。

基礎・基本の必要性が叫ばれている今日の教育状況の中で、子どもに何を教え、学ばせなければならないか、どのように教え、学ばせるのか、についての課題意識にたって、これまで蓄積してきた「しのめ」の学力観に則って、「小学校教育に求められる基礎・基本を問う」、を研究テーマとして、地道かつ真摯に検討を積み重ね、実証的に研究を行ってきた。

具体的には、附属東雲小学校の教育課程の全教科・領域に渡って、パフォーマンス課題やルーブリックなど、新しい評価の進め方や方法・手続きを授業の実際に即してどのように適用するのかについて、小学校現場のニーズに合った手引きとなるべき提案を行っている。

この研究は、現在も発展途上にあり、今後も日々進化し続けているが、石の上

にもの喩え通り，研究を始めて3年以上経過したのを契機に，また一定の成果も得られたので，その研究成果の一端を公開することが，附属学校に課せられた使命であると考えて，ここに本書の公刊に踏み切った。

本書が，古くて新しく，永遠の教育課題である評価について，空理空論に走ることなく，子どもの実態に即した学校現場からの熱き思いであることを，読者に届けることができると同時に，混迷を続ける評価のあり方について一石を投げ，教育実践の改善に寄与することができるならば，それに勝る喜びはないと考える。

最後になりましたが，本校の財政状況に格段の配慮を頂き，本書の刊行をご快諾頂いた，株式会社東洋館出版社 錦織与志二氏に対して深甚の謝意を表するとともに，刊行の企画から編集まで懇切な指導・助言を賜った，編集部 永井信氏，大場亨氏はじめスタッフの皆様にも心より御礼申し上げる次第である。

2006年10月

広島大学附属東雲小学校長

上田 邦夫

目 次

はしがき

第 章 自立に向かう子どもたち

- 1 はじめに 8
- 2 学習意欲とは 8
- 3 内発的学習意欲とは 10
- 4 内発的学習意欲を育成するには 12
- 5 おわりに 15

第 章 広島大学附属東雲小学校の研究について

- 1 小学校教育に求められる基礎・基本 18
- 2 研究テーマの実現に向けての取り組みの具体 22

第 章 各教科・領域の理論と実践

1 国語科

- 理論編** 国語科の基本的な考え 30
- 実践編** お話のおもしろさを読む 34
 - 第1学年「おじさんのかさ」の実践から -
- 実践編** 写真の世界を想像し、ことばの感性を磨く授業 44
 - 第6学年「森へ」(星野道夫)の実践から -

2 社会科

理論編	社会科の基本的な考え	54
実践編	思考力を高める社会科授業構成	58
	- 第6学年「新聞4コマまんが『サザエさん』から見る戦後」 の実践から -	
実践編	市民性を育む単元構成	66
	- 第4学年「みんなでつくろう コイするまち広島！」プロジェ クトC (CARP) の実践から -	

3 算数科

理論編	算数科の基本的な考え	76
実践編	乗法の意味理解を深める式のよさを感じる授業	80
	- 第2学年「かけざん」の実践から -	
実践編	図的表現に基づく乗法の指導と評価	88
	- 第3学年「かけ算」の実践から -	
実践編	関数の見方・考え方を育む	98
	- 第6学年「ます」の実践から -	

4 理科

理論編	理科の基本的な考え	108
実践編	科学的な見方・考え方を育てる理科学習	112
	- 第3学年「光を集めよう」素朴概念に着目した実践から -	
実践編	明かりがつく仕組みが分かる電気の授業	122
	- 第4学年「電気のはたらき」の実践から -	
実践編	科学的な考え方の獲得をめざす理科学習	132
	- 第5学年「もののとけ方」の実践から -	

5 生活科

- 理論編 生活科の基本的な考え140
- 実践編 危険回避能力を高める生活科授業144
- 第2学年「とまって よくみて レッツゴー」の実践から -

6 音楽科

- 理論編 音楽科の基本的な考え154
- 実践編 創造的な表現力を育む音楽授業158
- 第1学年「音を見つけて発表しよう」の実践から -
- 実践編 比較を手がかりに日本音楽の曲想を感じとる授業...168
- ふるさとの子守唄を聴きあおう -

7 図画工作科

- 理論編 図画工作科の基本的な考え176
- 実践編 小中連携を取り入れたアクティブ鑑賞学習180
- 第4学年「鑑賞しよう！ 小中東雲てんらん会」の実践から -
- 実践編 チャレンジ！アクティブ鑑賞「名画ワンダーランド」...190
- 複式高学年との鑑賞学習を通して -

8 家庭科

- 理論編 家庭科の基本的な考え200
- 実践編 1食分の食事を調える力を育てる204
- 第6学年「見つめよう 食！花まるお弁当づくり」の実践から -

9 体育科

- 理論編 体育科の基本的な考え214
- 実践編 体育授業における競争の指導218
- 中学年「かけっこ」の実践から -

10 複式教育

理論編	複式教育の基本的な考え	228
実践編	「投げる」という単元の必要性とその指導	232
	- 低学年「なげて投げて！ とおくへ遠くへ!!」の実践から -	
実践編	批評読みの姿勢を育てる学習指導	242
	- 第3学年「すがたをかえる大豆」の実践から -	
実践編	社会的判断力の育成をめざした授業	252
	- 複式第6学年「廃棄物と身近な政治」の実践から -	

11 障害児教育

理論編	障害児教育の基本的な考え	260
実践編	場面に合った言葉を考えよう	264
	- 養護学級低学年 劇活動を通して -	
実践編	実感を伴う感情表現をめざして	272
	- 養護学級中学年「劇表現」に先立つ感情理解の実践から -	
実践編	気付きを大切に生活単元学習をめざして	280
	- 「調べる」ことに注目した生活単元学習の実践から -	
実践編	個別の指導計画の活用と授業との関連について	288
	- 養護学級高学年「みんなでつくろう」の実践から -	

12 健康教育

理論編	健康教育の基本的な考え	298
実践編	構成的グループ・エンカウンターを通して	302
	- 第1学年「小さな小さな 大はっけん！」の実践から -	

付属 CD 「教室環境を創る」について